



本事業は、SDGsの「11 住み続けられるまちづくりを」に資する取組です。

街に、ルネッサンス



UR都市機構

令和6（2024）年5月8日

国土交通省中部地方整備局

愛知県

名古屋市

独立行政法人都市再生機構中部支社

「あいちまちづくりシンポジウム」の開催について

愛知「まちづくり月間」実行委員会（構成団体：国土交通省中部地方整備局、愛知県、名古屋市及び独立行政法人都市再生機構中部支社）では、毎年6月にまちづくり月間※の啓発活動の一つとして、『あいちまちづくりシンポジウム』を開催しています。

令和6（2024）年度は、中区役所ホール（名古屋市中区）において「たのしいまちのつくりかた」をテーマに2名の講師による講演を予定していますので、是非ご参加ください。

※「まちづくり月間」は、住民の積極的な参画のもとに創意と工夫を活かしたまちづくりを推進することを目的として、1983年に定められました。6月には様々な広報活動や行事の開催などまちづくりに関する啓発活動が幅広く実施されています。

1 日時

令和6（2024）年6月6日（木）

午後1時30分から午後4時50分まで（午後1時開場）

2 場所

中区役所ホール

（名古屋市中区栄四丁目1番8号 栄サンシティビル 地下2階）

3 内容

（1）講演①（13:35～15:05）

テーマ 環境権と景観計画の役割 欧州と日本の景観まちづくり

講師 宮脇 勝 氏

[名古屋大学大学院 環境学研究科 都市環境学専攻 建築学系 准教授]

（2）講演②（15:15～16:45）

テーマ 下北線路街プロジェクト（支援型開発の取り組み）

講師 橋本 崇 氏

[小田急電鉄 まちづくり事業本部 エリア事業創造部 課長]

4 参加費等

無料、事前申込不要、当日受付

5 定員

500人 ※定員を超えた場合は入場できないことがあります。

6 主催者

愛知「まちづくり月間」実行委員会

(構成団体：国土交通省中部地方整備局、愛知県、名古屋市、独立行政法人都市再生機構
中部支社)

7 協賛

公益財団法人愛知県都市整備協会

8 事務局

愛知「まちづくり月間」実行委員会事務局

愛知県 都市・交通局 都市基盤部 公園緑地課 景観グループ

電話 052-954-6612

(参考) 講演① 講師プロフィール

宮脇 勝 氏 [名古屋大学大学院 環境学研究科 都市環境学専攻 建築学系 准教授]

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了 博士(工学)。研究テーマは都市計画、アーバンデザイン、景観、歴史的町並み、都市再生デザイン、環境権、住民参加のまちづくり。

主な著書に『ランドスケープと都市デザイン —風景計画のこれから—』など。

つくばエクスプレス・柏の葉キャンパス駅周辺のまちづくりなどに携わるほか、愛知県国土利用計画審議会委員などを務める。

(参考) 講演② 講師プロフィール

橋本 崇 氏 [小田急電鉄 まちづくり事業本部 エリア事業創造部 課長]

東京理科大学理工学部卒業。鉄道事業本部にて大規模駅改良工事、バリアフリー整備工事等を担当後、開発事業本部に異動し、新宿駅リニューアル工事、駅前商業施設、学生寮「NODEGROWTH 湘南台」、旧社宅のリノベーション住宅「ホシノタニ団地」等の開発を担当。

2017年より下北沢エリアの線路跡地「下北線路街」のプロジェクトリーダーを務める。

現在は小田原・箱根担当、向ヶ丘遊園跡地開発を担当中。

(お問い合わせ先)

独立行政法人都市再生機構 (UR都市機構) 中部支社

都市再生業務部 業務推進課

(電話) 052-238-9279

(担当) 櫛田・三石

総務部 総務・法務課 (報道担当)

(電話) 052-238-9105

(担当) 岡本

(愛知「まちづくり月間」実行委員会事務局)

愛知県 都市・交通局 都市基盤部 公園緑地課 景観グループ

(電話) 052-954-6612

(内線) 2669、2677

(担当) 福岡・山本